

ボランティア活動を始めるにあたって

①とにかくやってみよう！

「自分にできるかな」と、あまり難しく考えないでとにかくやってみましょう！「何もやれない」と思うより「何かやれることがあるかもしれない」という気持ちで取り組んでみては…。

②責任をもって

ボランティア活動は無償の活動ですが、自分から進んでするものです。活動には責任を持ってください。やむを得ず活動予定日に都合が悪くなって欠席または遅刻する場合は、必ず事前に活動先に連絡をしてください。

③自分にあったスタイルで！

活動内容や活動期間など、自分にあった活動を選んでください。また、自分の都合で参加できない日や、希望する時間帯があつたら、ご相談ください。無理をするより根気よく活動することを心がけましょう。

④気軽に相談を

活動中にわからないことや困ったことなどがあつたら、活動先の担当者の方やボランティア・市民活動センターにご相談ください。一人で悩まずに、どんなことでも気軽に相談して早めに解決しましょう。

⑤発見・行動を自分から

活動先の施設・団体の目的や機能を理解し、ボランティアの役割や仕事を見つけて活動をすすめましょう。ボランティアを受け入れてくださる施設・団体の方々や、活動先で知り合った人たちとの関係を大切に、共に助け合っていきましょう。

⑥相手の気持ちを考えて

活動先では、相手の方の意思や考え方を尊重してください。何もかも「してあげる」という押し付けではなく、相手の方が自分でしたいこと、手を貸してほしいことは何かを考えてから行動してください。

活動を通じて知った相手の方のプライバシーに関する事柄は、絶対に口外しないでください。

⑦健康管理に気をつけて

新型コロナウイルス等の感染症予防のため、少しでも体調が優れない時は活動をお休みしてください。
また、活動の当日は、健康チェック表をもとに検温等を実施してください。